



甲子園初勝利を挙げ、アルプス応援席前で喜ぶ城南ナイン＝甲子園球場（森丘幹也撮影）

# 城南 初戦突破

## センバツ 報徳学園を8-5

第83回選抜高校野球大会  
5日は27日、甲子園球場で1  
回戦3試合が行われ、21世紀  
枠で初出場した徳島県の城南  
は第1試合で地元兵庫の報徳  
学園に8-5で勝ち、2回戦  
に進んだ。城南は創部113  
年で春夏を通じ甲子園初勝  
利。三塁側アルプススタンド  
は同校生徒や保護者、OBら  
でいっぱいとなり、得点する  
たびに大歓声が上がった。

（15・24面に関連記事）

城南は相手の好投手・田村  
に三回まで無安打に抑えられ  
たが、四回1死一、三塁から  
5番奥浦の右前適時打で先  
制。五回は2死から多田、出  
口、松原、竹内の4連打で2  
点を加えた。六回には二塁打  
で出た岩本が柳川がかえし4  
点目。1点リードで迎えた九  
回、さらに1点を追加した  
後、2走者を置いて竹内が豪  
快に左翼席に運び、試合を決  
定つけた。

エース竹内は打たせて取る  
投球で要所を抑えた。

県勢の初戦突破は徳島商と  
鳴門工が出場した2003年  
の第75回大会以来、8年ぶ  
り。城南は大会第8日第2試  
合（30日午前11時30分試合開  
始）で鹿児島との2回戦に  
臨む。

### 素晴らしい試合運び

城南・森恭仁監督 初出場なのに、こんなことがあってもいいのかと思うほどの素晴らしい試合運びだった。自分たちができることを背伸びせずやり切れた結果だろう。城南にとって非常に大きな1勝。ベンチの最前列で夢のようなひとときを過ごせた。選手に心からありがとうと言いたい。

### 胸張って校歌歌えた

出口翔一朗主将 緊張せず普段通りの攻撃野球ができた。勝てたのは自分たちの力だけではない。応援してくれた人すべてのおかげ。校歌は胸を張って歌えて気持ち良かった。次も勝ちにこだわらず、全力で元気はつらつとプレーする。1回戦と同じ気持ちで戦いたい。